

経営史入門

Modern Management in Historical Perspective
— Autumn 2018 —

上野 継義

問題提起こそ、まさにすべての歴史研究の初めであり終わりです。問題がなければ歴史はない。あるのは単なる叙述、雑多な史実の寄せ集めです。

—— リュシアン・フェーブル

京都産業大学
経営学部
